

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	子育て支援事務管理事業			会計	款	項	目	大	小
				01	03	02	01	08	01
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	子ども家庭課				
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		主管課長	石井 由美子				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	子育て支援業務に係る事務管理経費	意図	児童福祉に係る事務管理経費を一括計上し、効率的な事務執行に資する。
事業内容	子育て支援業務に係る事務管理を、適正かつ効率的に実施する。			
事業開始から現在までの状況変化				

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		複写機使用料	127,600	138,385	171,143	円	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 子育て支援関係業務の増加により事務管理経費が増えている。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,281,000	2,234,485	2,243,923			
事業費（b）（円）		127,600	138,385	171,143			
うち一般財源		127,600	138,385	171,143			
職員給与費(c)(円)		2,153,400	2,096,100	2,072,780			
人役・職員(人)		0.30	0.30	0.30			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	コスト意識の徹底
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	コスト意識の徹底
今年度(H26)に実施した取り組み	コピー単価の掲示

取り組みの課題	効果的、効率的な事務執行の確保
今後の改善計画	予算執行に当たり、最小の経費で最大の効果が得られるよう事務改善に取り組んでいく。